

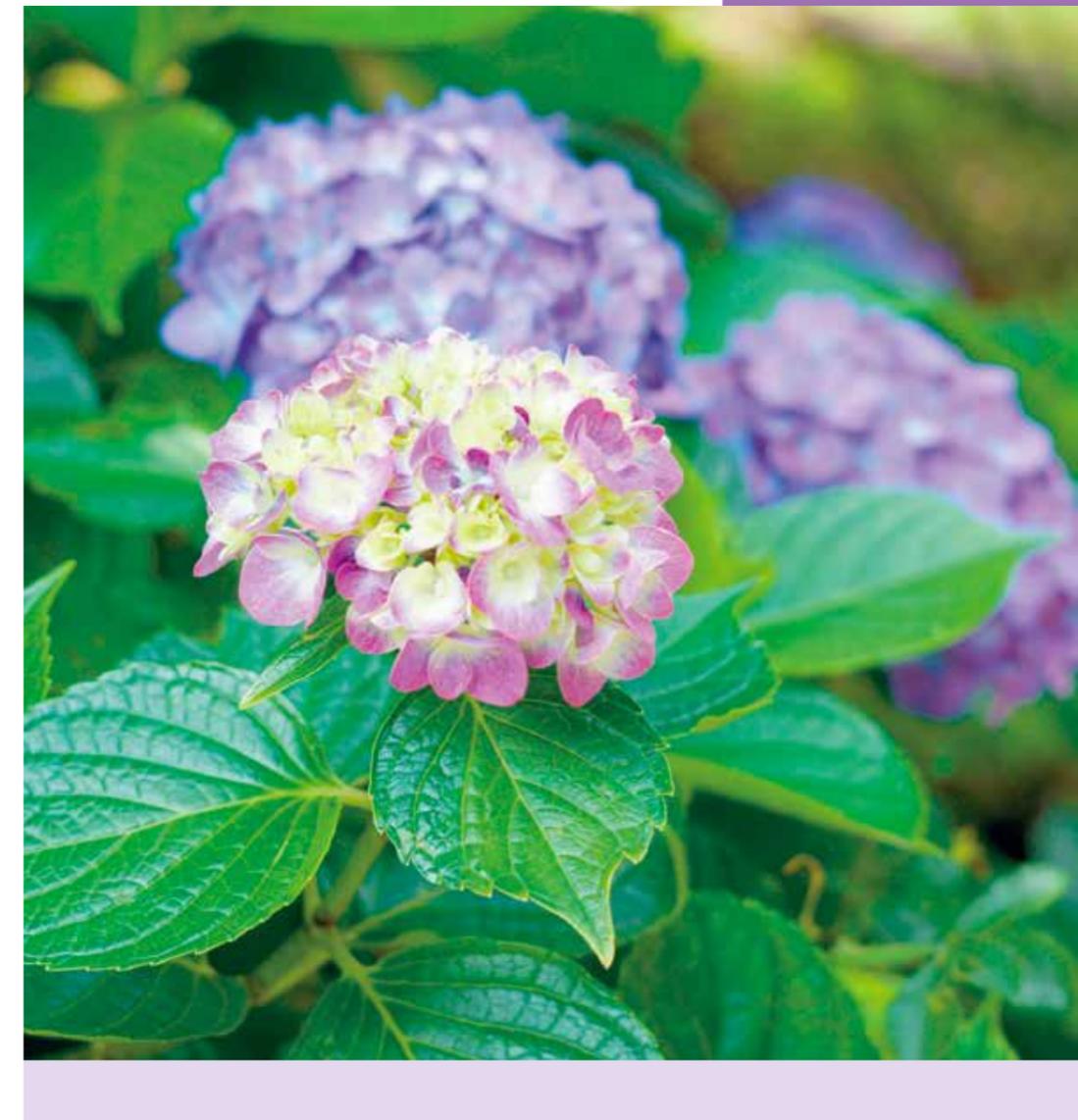
NCNPプレスリリース (<https://www.ncnp.go.jp/topics/>)

- 社会適応の簡便な測定法:
動物名の想起順序のテキストマイニング解析による統合失調症患者の評価
NCNP・福島大学(共同) 精神保健研究所 児童・予防精神医学研究部長 住吉 太幹 (5/14 リリース)
- 地域精神保健の研究に求められるアウトカムとは?
—当事者・家族・専門職など多様な立場と24の重要領域を特定—
NCNP・東京科学大学(共同)
精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部 室長 山口 創生 (5/15 リリース)
- 摂食障害に関する啓発動画シリーズを「摂食障害情報ポータルサイト」に公開
～“やせ礼賛”の社会的風潮を見つめなおす「正確で共感できる」情報を動画で発信～
NCNP・一般社団法人日本摂食障害協会(共同)
精神保健研究部 行動医学研究部 室長 関口 敦 (5/29 リリース)
- 脂肪を分解する新たな仕組みを発見
～肥満・糖尿病の改善から、認知症予防への応用に期待～
NCNP(単独) 神経研究所 疾病研究第四部 室長 株田 智弘 (6/16 リリース)
- 神経性やせ症患者の「島皮質」における脳機能異常を解明
—食事制限をやめられない背景に味覚処理異常の可能性—
NCNP・千葉大学(共同)
精神保健研究所 行動医学部 室長 関口 敦 (6/19 リリース)

NCNP 診療ニュース

精神科地域医療の活性化を目指して

2025.6
Vol.45



診療科紹介①

精神診療部

診療科紹介②

脳神経内科
診療部

診療科紹介③

脳神経小児科
診療部

診療科紹介④

脳神経外科
診療部

Nature

NCNP四季便り

トランスレーショナル・メディカルセンター
永井 秀明

ナワシロイチゴ(苗代苺)

いわゆる“野いちご”のひとつ。
苗代を作るころに実が色づくのでこの名前がついたと言われています。
センターの北側、団地との境あたりに自生しています。
つやつやとした実は、酸っぱいのが苦手な人にはお勧めできませんが食べられます。
同じころに実る“野いちご”にクサイチゴ(草莓)があります。
こちらは甘くて子供に人気ですが、残念ながらセンターには自生していません。



NCNP
病院
診療科紹介

精神診療部

精神科地域医療の活性化を
目指して精神診療部長
野田 隆政

NCNP精神科には若手からベテランまで多くの医師が在籍し、専門性の高い外来や急性期医療を特徴としています。専門外来は統合失調症、気分障害、薬物依存症、睡眠障害、認知行動療法、反復経頭蓋磁気刺激(rTMS)、電気けいれん療法(ECT)があり、いずれの専門外来もその道のエキスパートが担当して、専門的な視点で診断や治療を提供しています。そして、2024年度から精神科セカンドオピニオンを始めました。おかげさまで、専門外来、一般新患、セカンドオピニオンはいずれもたくさんのご要望をいただいています。引き続き地域医療へ貢献できるよう尽力して参ります。

精神科病棟は精神科救急急性期医療入院料を算定するいわゆる精神科スーパー救急病棟、10:1看護基準算定病棟の2病棟体制、合計82床、保護室10床、準保護室8床、個室36床、多床室28床という構成です。経験豊富なメディカルスタッフによる質の高い多職種チーム医療を提供しています。2024年度は677名の新入院があり、平均在院日数は合計で38.9日です。クロザピン導入やECT実施など治療抵抗性の患者さんも含まれており、病病・病診連携に力を入れています。2025年から一般精神科医師の診療体制を刷新し精神科急性期医療のご要望にできるだけお応え

するようにしています。理想に近づけるべく努力して参りますので、引き続きよろしく願い申し上げます。

最近の話題としては、新たなrTMS機器(Brainway TMS システム)を導入しました。TMS機器が2台体制になったことで、お待ちいただく期間が短くなると期待しています。また、①rTMSによるうつ病寛解後の維持療法、②治療抵抗性双極症抑うつ状態の2つのrTMS療法を先進医療Bで実施しています。精神科における先進医療はこれまでに近赤外線光トポグラフィー(NIRS)と前記rTMSの合計3つしかなく、NIRSは2014年に保険適用されました。rTMSも先進医療として実績を積み、有効性を示し、保険適用を目指しています。また、ECT高出力(200%)機器を導入したことで治療成績が向上すると期待しています。お気軽にお問い合わせください。

NCNP病院精神科では、将来の精神科医療を担う精鋭が全国から集まり切磋琢磨しています。医療スタッフが一丸となって高度な臨床を提供し、みなさまと協力して地域医療の活性化を目指します。引き続きご支援・ご指導のほどお願い申し上げます。

NCNP
病院
診療科紹介

脳神経内科診療部



NCNP 脳神経内科の紹介

脳神経内科診療部長
高橋 祐二

NCNP脳神経内科は、「地域に愛される最先端の脳神経内科」「小平から世界へ」をモットーに、認知症・てんかん・頭痛などの頻度が高い疾患から、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症、多発性硬化症・視神経脊髄炎、慢性炎症性脱髄性多発神経炎、多発性筋炎、筋ジストロフィーなどの難病まで、あらゆる脳神経内科疾患を対象に、高度な専門的医療を提供しています。さらに、病院・研究所の各部局や国内外の医療・研究機関と連携し、脳神経内科疾患の原因の究明と治療法の開発を目指した研究を行っています。

こういった病名を列記致しますと、「なんだかどっつきにくい科だな」と思われる方も多いかもしれません。実際は、物忘れがする、手足がふるえる、歩きにくい、めまいがする、頭痛がする、ふらつく、しびれる、ろれつがまわらない、字を書きにくい、力が入らない、など、ごくありふれた症状から始まるものがほとんどです。

こういった症状を呈する方がいらっしゃったら、是非とも気軽にご紹介いただければと思います。

特に、最近は「なおる脳神経内科」がトレンドになっています。以前は治療法がほとんどなかった神経難病においてさえも、画

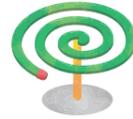
期的な治療法が続々と開発されてきています。ただ、これらの治療法も疾患が進行してしまった後では十分な効果を発揮できません。従って、できるだけ早期に正確に診断すること、すなわち「ありふれた症状」の段階でご紹介いただくことが極めて重要であることを、改めて強調させていただきたいと思えます。ご紹介いただく時点で診断がついていなくても一向にかまいません。むしろ診断をつけることから積極的に役にお立ちたいと考えております。

NCNP脳神経内科は、総勢20名の大所帯であり、様々な専門性を有するスタッフの集う、多様性の高い診療科です。和気藹々として風通しも良く、笑顔の多い雰囲気の中、診療・研究に真摯に取り組んでいます。地域に貢献できるよう、これからも一層の研鑽を積み、さらなる診療・研究レベルの向上を目指してまいります。



NCNP
病院
診療科紹介

脳神経小児科診療部



小児神経の総合診療拠点として、 地域と全国の医療を支えます



脳神経小児科診療部長
小牧 宏文

NCNP病院脳神経小児科は、小児の脳・神経・筋疾患を幅広く診療する専門診療科です。常勤の小児神経専門医7名、専攻医・レジデント10名以上が在籍し、小児神経学会・てんかん学会の認定施設として、質の高い医療と専門医の育成に取り組んでいます。

当科では年間約900名の新患を受け入れており、遠方の医療機関からの紹介はもちろん、地域の先生方からのご紹介も積極的にお引き受けしています。「乳児健診で発達が気になる」「けいれんが続く」「言葉や行動に心配がある」といった初期的な段階でのご紹介も歓迎しています。

主な対応疾患・症状

- 難治性てんかん(手術含む集学的治療も対応)
- 筋ジストロフィー、SMAなどの神経筋疾患
- 自閉スペクトラム症(ASD)、ADHDなどの発達障害
- 重症心身障害児の診療・支援
- 原因不明の遺伝・代謝性疾患(IRUDにも参画)

当院の特徴は「総合力」と「専門性の深さ」の両立にあります。MRIや長時間脳波、筋電図、筋生検といった高度検査を揃え、必要に応じて遺伝子診断や

薬物治療、外科的治療までシームレスに対応できる体制を整えています。神経筋疾患では、新薬の早期導入や臨床試験も積極的に行っており、全国的にも診療・研究の中心的役割を担っています。

また、診断・治療後は、地域の医療機関や療育施設と連携し、日常的なフォローアップが継続できる体制を大切にしています。紹介元の先生方との情報共有にも努め、ご家族とともに無理のない支援体制を構築します。

専門的な対応が必要かどうか迷われる段階でも、ぜひお気軽にご相談・ご紹介ください。

地域の先生方と力を合わせ、お子さんに適切な医療を届けてまいります。

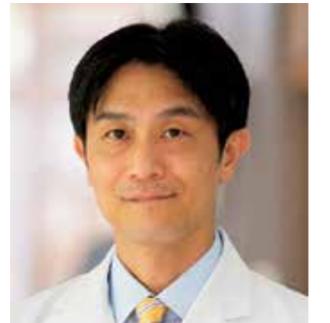


NCNP
病院
診療科紹介

脳神経外科診療部



てんかん・機能神経外科: 診断から治療まで広く対応します



脳神経外科診療部長
岩崎 真樹

NCNP脳神経外科は、機能的脳神経外科を中心とした診療を行っています。手術の対象になる患者さんだけでなく、診断や他の内科疾患との鑑別も行いますので、お気軽にご相談ください。

てんかんは、当科が最も得意とする診療分野です。NCNP総合てんかんセンターの一員として、てんかん診療部(精神科)・脳神経内科・小児神経科と連携して診療を担当し、専門的な薬物治療や心因性発作や失神との鑑別診断も行います。特に、長時間ビデオ脳波検査はてんかんの確定診断に大きな力を発揮します。本当にてんかん発作なのか分からない、治療を始めるべきか判断が難しい、自動車運転や妊娠出産に向けた指導など、ぜひご相談ください。また、てんかん患

者さんが抱える精神的問題についても、精神科と連携して対応します。

パーキンソン病や振戦などDBSの対象疾患については、手術の適応を脳神経内科との定例カンファランスを通じて広い視点から検討し、患者さんに最適な治療を提供しています。「治る認知症」として関心を集める正常圧水頭症についても、脳神経内科や精神科と連携し、シャント手術が相応しいか否か、慎重な診断に基づいた治療を提供しています。片側顔面けいれんや三叉神経痛に対する手術も得意としております。

地域の中で信頼される診療科を目指しておりますので、何卒宜しく申し上げます。

てんかんの診療および外科治療

- てんかん発作かどうかの鑑別
- 内服治療や自動車運転の可否に関するご相談
- 脳波検査、および長時間ビデオ脳波検査(入院)
- 発作のある患者さんの薬剤調整
- てんかんの外科手術
- 迷走神経刺激療法(VNS)、脳深部刺激療法(DBS)

不随意運動の診断と外科治療

- 脳深部刺激装置植え込み術(DBS)
- パーキンソン病・ジストニア・振戦・チック

正常圧水頭症(iNPH)の診断と外科治療

- 脳室腹腔シャント術(VPS)・腰椎腹腔シャント術(LPS)

片側顔面けいれん・三叉神経痛

- 微小血管減圧術(MVD)

痙縮に対するボツリヌス療法

脳神経外科常勤医師

- 岩崎 真樹 (東北大 H9 卒)
- 飯島 圭哉 (群馬大 H21 卒)
- 金子 裕 (東京大 S63 卒)
- 林 貴啓 (群馬大 H24 卒)
- 木村 唯子 (弘前大 H15 卒)

脳神経外科新患外来

	月	火	水	木	金
てんかん新患		○	○		○
その他		成人脳波 外来	一般新患 DBS新患		一般新患 正常圧水頭症新患

※成人脳波外来では、当日11時に脳波を検査し、その日のうちに判読結果をお返しします。

NCNP病院公開講座等開催予定表

開催月日・曜日	公開講座	主催部門	参加予定人数	開催形式
7月12日(土)	筋ジストロフィー市民公開講座	筋疾患センター	250~300名	WEB開催
7月21日(月)	2025年度 第21回 脳神経内科診療部 短期臨床研修セミナー 1日目	脳神経内科診療部	対面30名、WEB100名	対面+WEB開催
7月22日(火)	2025年度 第21回 脳神経内科診療部 短期臨床研修セミナー 2日目	脳神経内科診療部	対面30名、WEB100名	対面+WEB開催
7月27日(日)	てんかん診療コーディネーター研修会	総合てんかんセンター	250~300名	WEB開催
8月3日(日)	てんかん市民公開講座	総合てんかんセンター		WEB開催
9月13日(土)	呼吸サポートチーム(RST)公開講習	呼吸サポートチーム	30名	対面
9月20日(土)	認知症市民公開講座	認知症センター/認知症疾患医療センター	200名	対面+WEB開催
10月11日(土)	PMDセンター 市民公開講座	PMDセンター		対面+WEB開催
10月19日(日)	rTMS療法 オンライン市民公開講座	精神診療部・ニューロモデレーションセンター	100名	WEB開催
11月1日(土)	嚥下障害リサーチセンター 市民公開講座	嚥下障害リサーチセンター	100名	WEB開催
11月13日(木)	ブレインバンク市民公開講座(交流会)	NCNPブレインバンク	100~150名	対面+Web開催
11月28日(金)	多発性硬化症/視神経脊髄炎(MS/NMOSD)市民公開講座	多発性硬化症センター長		WEB開催
12月6日(土)	気分障害センター オンライン市民公開講座	気分障害センター	250~300名	WEB開催
12月13日(土)	看護部専門看護室ケアセミナー	看護部	150名	WEB開催
12月17日(水)	筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群(ME/CFS)市民公開講座	多発性硬化症センター長		WEB開催
12月21日(日)	てんかん診療コーディネーター研修会	総合てんかんセンター	250~300名	WEB開催
2026年1月18日(日)	てんかん市民公開講座	総合てんかんセンター		WEB開催
2026年2月21日(土)	睡眠障害センター市民公開講座	睡眠障害センター		WEB開催
2026年2月中予定	脳神経小児科市民公開講座	脳神経小児科	~100名	WEB開催

患者さん優先 無料シャトルバスの のりばのご案内



発着所



西武新宿線・拝島線 多摩湖線

Seibu Shinjuku Line, Haijima Line, Tamako Line

萩山駅

“Hagiya” Station
南口・ロータリー前
In front of rotary at South Exit

萩山駅発	
8時	30
9時	00 45
10時	15 45
11時	15
12時	45
13時	15 45
14時	15 45
15時	15
16時	15



国立精神・神経医療研究 センター病院

National Center Hospital,
National Center of Neurology and Psychiatry

NCNP 病院

NCNP Hospital

ロータリー前
In front of rotary

病院発		
	新小平駅方面	萩山駅方面
9時	10 50	40
10時	20 50	10 40
11時	20	10
12時	50	40
13時	20 50	10 40
14時	20 50	10 40
15時	50	10
16時	20	10

ご存じですか? NCNP 及び NCNP 病院 公式アカウント



https://twitter.com/NCNP_PR



<https://www.youtube.com/user/NCNPchannel>



https://www.instagram.com/ncnp_pr/ NCNP公式

https://www.instagram.com/ncnp_hospital/ 院長室



NCNP公式

院長室

ぜひ、フォロー・チャンネル登録をお願いします!!



JR 武蔵野線 JR Musashino Line

新小平駅

“Shinkodaira” Station

けやき歯科クリニック付近
Near Keyaki Dental Clinic

新小平駅発	
8時	15 45
9時	20
10時	00 30
11時	00 30
12時	30
13時	00 30
14時	00 30
15時	00
16時	00

【お問い合わせ先】

国立精神・神経医療研究センター病院 広報室 → TEL: 042-341-2711 (内線 5601)

平日(月~金曜日)のみ運行致します
土日祝日は運休となります